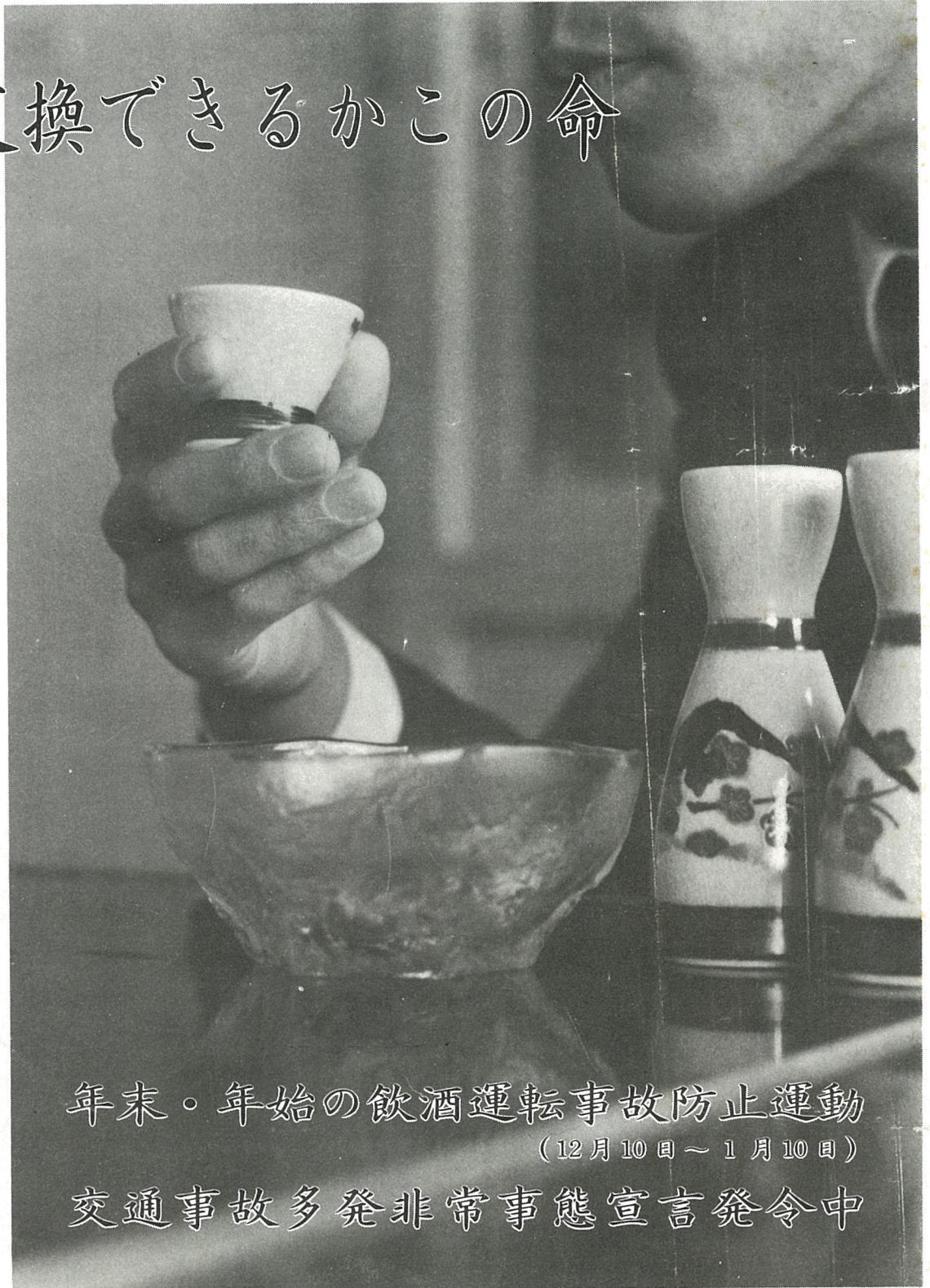


光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましょう。
- 一、自然を愛し、美しい郷土を築きましょう。
- 一、教養を高め、互いに規律を守りましょう。
- 一、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましょう。

発行所 光町役場 電話 (04798) 4-1211(代)

一杯と交換できるかこの命



年末・年始の飲酒運転事故防止運動

(12月10日～1月10日)

交通事故多発非常事態宣言発令中

みんながそろって明るいお正月を!

あなたの灯を高くかかげて 歳末たすけあい運動始まる

恒例の「歳末たすけあい運動」が、今年も十二月一日から一カ月間にわたって全国的に行われております。

これは「みんながそろって明るいお正月を」をスローガンに赤い羽根の共同募金運動(十月、十二月)の一環として繰り上げられるものです。

昨年、当町では目標額を上回る八十八万九千余円のお金が寄せられました。

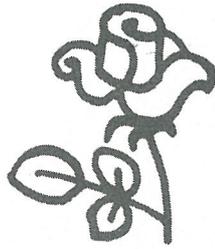
これらのお金は生活に困っている家庭や寝たきり老人、肢体不自由児などに配分され、「善意の灯」は全国

で明るい光をともしています。

当町の今年の目標額は八十万円です。この歳末たすけあい運動は、民生委員、各行政協力員を中心に推進されます。

各家庭や職場の皆さんもこの運動を理解し、みんながそろって明るいお正月を迎えられるようご協力をおねがいします。

あなたの灯を少し高くかかげてください。恵まれぬ人たちのために——。ヘレン・ケラー募金についてのお問い合わせは厚生課福祉係まで。



直営舗装工事 (篠本一区)

直営舗装工事 区民の協力です!!

住みよい環境づくりは、私たちの手で——。町では、初めてのこのころみである町道の直営舗装工事を始めました。

この工事は、いわゆる請負工事としてはなく、舗装材料を直接町が購入し、手間を各部落

から提供していただき、比較的狭い道路を安いコストで舗装しようとするのがねらいです。順を追って各部落でこの工事が行われますので、皆様の応援をお願いいたします。

加藤篠本一区区長は「区民の協力により舗装ができました。狭い道路は、経費も安くつくこの方式がよいと思います。舗装延長をもう少し延ばしてもらうことはできないものでしょうか」と話しておりました。

東総衛生組合光分場

年末・年始業務

東総衛生組合では、年末年始の汲み取りの混雑を緩和するため申込み期日を次のとおりいたしますのでご協力をお願いします。(但し、既設の申込者とする)

切日 十二月十八日

なお、来年は一月八日から業務を開始します。

くわしくは、衛生組合光分場におたずねください。

(電) 四一四〇九
(有) 五四七一一

選手募集

元旦マラソン大会

体育協会では、みなさんが健康にして明るい日常生活が送れるよう次のとおり元旦マラソン大会を開催します。多数の参加をお待ちいたします。

多数的の参加をお待ちいたします。

- ・期 日 昭和55年1月1日
- ・時 間 受付 午前9時 発走 同10時30分
- ・集合場所 役場前
- ・コース

- (1) 小学校4年男女 0.9 km
- " 5・6年女子 0.9 km
- (2) 小学校5・6年男子 1.4 km

- (3) 中学生男子 2.6 km
- (4) 中学生、一般女子 1.4 km
- (5) 高校生、一般男子(穿鼻) 5.0 km
- (6) 一般男子(30、40才代) 2.6 km
- (7) 一般男子(50才以上) 1.4 km
- (8) 小学校3年生以下の参加は、会長の許可を必要とする 0.9 km
- ・申込期日 12月15日
- ・(小中学校の生徒については、学校で取りまとめます。)
- ・申込先及び問合せ先 公民館 (有) 三〇五一〇一

※小学生児童の送迎は、父兄の引卒を原則とする。

町史編さん資料にご協力を

家屋の新築、土蔵の解体等の進んでいる現在、古き郷土を知る資料が失われつつあります。

町では郷土の生い立ちを「光町史」として記録保存するための準備を進めていますが資料が不足しております。

す。明治から昭和(四村合併当時)までの資料を主に江戸時代以前の古文書、古記録、写真を

ますので、ぜひご協力ください。くわしくは、総務課企画係へおたずねください。

さがしています。

自宅に保存されている一枚の書付でも貴重な手がかりとなります

(有) 二〇二一〇三

12月10日～1月10日

年末・年始 飲酒運転事故防止

飲酒運転をなくして 楽しい正月を!!

年末・年始は、「さかずき」を手にする機会が多くなるとともに、交通混雑により例年交通事故が多発する傾向にあります。

現在、県下一斉に交通事故多発非常事態宣言の発令に伴う交通事故絶滅県民総ぐるみ運動が展開されていますが、これと並行して、十二月十日から一月十日まで年末・年始の交通事故防止運動が展開されます。

この運動の重点目標は、次のとおりです。

・飲酒運転の防止
(1) 酒を飲んだら運転しない。運転するときは酒を飲まない。

(2) 飲酒運転の防止
(3) 各家庭では、主婦が中心となり家庭ぐるみで飲酒運転の防止を図る。

(4) 料理店、ドライブイン等の酒類提供業者は、自主的に飲酒運転防止活動を推進する。

以上のことを守り、楽しい年末・年始を迎えようではありませんか。

運転者には酒をすすめない。の三ない運動の推進。

(2) 各団体、事業所等においては飲酒運転のもたらす事故の重大性を周知徹底し、職場における飲酒運転の一掃を図る。

(3) 各家庭では、主婦が中心となり家庭ぐるみで飲酒運転の防止を図る。

(4) 料理店、ドライブイン等の酒類提供業者は、自主的に飲酒運転防止活動を推進する。

以上のことを守り、楽しい年末・年始を迎えようではありませんか。

暖房温度は19度以下に

省エネルギーにご協力を!!

ことしの夏は「冷房温度はおむね二十八度」を目標に、エネルギーの節約をしましたが、この冬は「暖房温度は十九度以下」におさえましょう。

暖房温度を一度下げることによって節約できる灯油は、一世帯あたり年間二十リットルと試

算されています。ですから、仮りに三度下げるとしますと年間約六十リットルもの節約になり家計の上でもそれなりの出資をおさえることができるというわけ

です。家庭で使ういろいろなエネルギーの中では、平均して暖房用のものが最も多いといわれます。国全体の省エネルギーを進めるうえで、わたしたち一人ひとりの「省エネ暖房」への協力がぜひとも必要です。

母と子の会話

テレビ

自分でコントロール
できる自主性を育てよう

子供たちにとって、テレビは生活の一部と

いつてもよいほどでほうつておくとは何時間でも見ています。ちよつとやそつとは離れられない魅力が、テレビにはあるようです。そこで、毎日の生活の中で何時間、どのような番組を見せ、子供の成長にプラスさせていくかがお母さんにとって大切なテーマになります。

まず、一日にどのくらいの時間をテレビにあてるのが適当かということですが、これはいろいろにいいえない問題です。

年齢や家庭環境、生活のパターンなどによって違ってきますが、仮に時間を決めるときは、子供との納得が、しかもお母さんとの「約束」という形にする内容のものもあります。

また、番組の一部に感心できない点があったときなどは、子供がそのままのみにしないように話し合う機会を持ちましよう。そうすることで、母と子の会話のチャンネルがまた一つ増えることにもなります。

園児募集

今月二十日〆切

来年度の町内各保育園の入園希望児童の受付を今月二十日まで行っております。希望者は、各保育園に備え

付けの申請紙に必要事項を記入の上、厚生課福祉係へ提出してください。

人権週間

12月4日～10日

困ったときは

人権擁護委員に相談を

十二月四日から十日まで「人権週間」です。

気軽に人権擁護委員にご相談ください。

人権擁護委員

- 篠本一区 平山 安吉郎
- 谷 中 越川 道男
- 木 戸 畔蒜 義衛

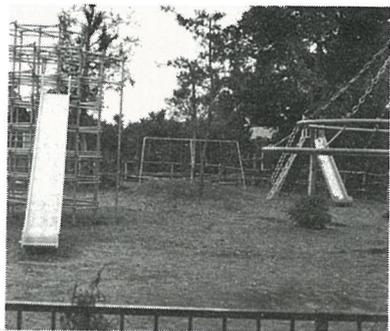
子供から大人まで、わたしたち一人ひとりの「基本的人権」は、憲法によって保障されています。

ところで、人権にまつわるトラブルは、家庭内のいざこざをはじめうわさの流布によるいやがらせ、近隣騒音、私的制裁の問題など、日常生活の場で見ることが多いのです。

そのため、それが人権上「不当」であるにもかかわらず、はつきり「違法」であるといえないような、判断のつきかねるケースが多いことも事実です。と、いって、そのまま放置しておいて、重大な事態になってからでは不幸な結果を招きがちです。

このような人権問題を早期に解決し、被害者を救済するために設けられているのが、人権擁護委員制度です。

ふだんの生活で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようなことになるかわからなくて悩んでいる方は、



むらぐるみ農業でできた児童遊園地

明るいむらづくりを目ざして

関東農政局長賞受賞—篠原部落

昭和五十四年度の農林水産祭の一環として行われた「全国豊かなむらづくり優良集団」の奨励行事で、当町の篠原部落が、

関東農政局長賞を受賞しました。

十一月二十六日、東京で行われた受賞式には、部落代表として竹内啓二さんと越川洋一さんが出席し、五十二年度から行った「むらぐるみ農業」の活動及び事業内容を発表しました。

篠原部落では、墓地の整備や青年館の改築をはじめとする生活環境に関する事業や暗渠による強制排水など農業生産に関する大小九つの事業を実施し、明るいむらづくりに努力しております。

工業統計調査にご協力を!!

製造業を営むみなさん、今年も恒例の「工業統計調査」が行われます。

十二月三十一日現在での調査

のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力下さるようお願いいたします。

みなさんにご記入いただきたい



二又 川島 昇—古屋 昌枝
谷中 越川 堅一—近藤 千草
作間内渡辺 和則—市東美智代

入 日置 勝彦—日置 芳子
谷中 林 式—筒井 洋子
新井 鈴木 幸夫—朝倉 富子

西高野鈴木 茂樹—根本 房枝
長塚 平山 敏夫—小沼みよ子
木戸 伊藤 清—吉田喜美江

篠本 中易 幸光—土屋 初枝
篠本 高木 通雄—及川 芳江
木戸 宇井 勝夫—伊藤のり子

宝米 平野 和夫—川口百合子
富下 布施 貞雄—平野 順子

十一月十五日現在 (敬称略)

◎お誕生

〈部落・赤ちゃん・父親・続柄〉

入 浅野 弘 彰 四男

関 椎名 智恵 元幸 長女

尾垂 仲村 梢 常夫 長女

長塚 吉田 理恵 久雄 二女

関 椎名 正樹 義明 二男

谷中 大木 梓 七郎 長女

宮内 椎名 正之 正秀 二男

尾垂 伊藤 章子 秀雄 長女

篠本 宇井 正洋 久雄 長男

長塚 実川 美紀 孝雄 長女

五ノ神鈴木 賢治 庄作 長男

古屋 向後 良樹 直 長男

◎ご結婚

〈部落・氏名〉

新井 大木 良雄—平山 芳枝

白磯 鈴木 勝美—川野 初美

辻 川野 勝之—海保富美子

町の状況

〈11月1日現在〉

| | | | |
|-----|---|---------|-------|
| 人口 | 男 | 5,788人 | (-6) |
| | 女 | 5,925人 | (+15) |
| | 計 | 11,713人 | (+9) |
| 世帯数 | | 2,839 | (-1) |

()内は前月比

◎おくやみ

〈部落・氏名・性別・年齢〉

小田部 越川 正人 男 2才

谷中 伊藤 龍宣 男 78才

白磯 川辺 軍治 男 78才

尾垂 伊藤 喜一 男 80才

新井 土屋 鼎 男 73才

篠本 江波戸い津 女 84才